

切除不能非小細胞肺癌患者の保存血清を用いた、自己抗原化ゲルソリン分離方法の確立を目的とした研究

1. 研究の対象

2017年1月より2019年3月の間に、栃木県立がんセンターにおいて「抗PD-1抗体ニボルマブの効果予測因子の探索研究」に同意し検体採取に協力いただいた切除不能進行非小細胞肺癌患者の保存血清。

2. 研究目的・方法

「抗PD-1抗体ニボルマブの効果予測因子の探索研究」で収集され、予備目的で栃木県立がんセンターに保存されている残余の血清検体を用いて、ゲルソリンを中心とした細胞骨格調整タンパク質の追加解析を行い、ゲルソリンを含むF-actin関連タンパク質およびその変異体を検出し、各症例の臨床データと比較して、免疫チェックポイント阻害薬とゲルソリンを含むF-actin関連タンパク質およびその変異体の免疫療法における影響の有無を確認する。

期間：2023年3月31日まで

3. 研究に用いる試料・情報の種類

2017年1月より2019年3月の間に、栃木県立がんセンターにおいて「抗PD-1抗体ニボルマブの効果予測因子の探索研究」に同意し検体採取に協力いただいた切除不能進行非小細胞肺癌患者の保存血清。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究責任者・研究代表者

〒320-0834 宇都宮市陽南 4-9-13

栃木県立がんセンター 統括診療部副部長（呼吸器内科） 中村 洋一

TEL 028-658-5151 FAX 028-658-5669

E-mail : yonakamu@tochigi-cc.jp